

# シンガポールに越境EC

## テックファーム、和菓子など

システム開発のテックファームホールディングスは和菓子などの越境EC（電子商取引）事業を10月から始める。新型コロナウイルスのまん延で訪日外国人（インバウンド）の回復が見込めない中、和菓子の海外販路を

シンガポールで構築する。単独では輸出が難しい中小の菓子製造会社の支援にも生かす。テックファームホールディングス傘下で農水産物の流通を手掛けるWe Agri（東京・中央）が越境ECのサイト「Ginza Sweet s」を立ち上げる。赤坂青野製菓（東京・港）の「赤坂もち」といった老舗の高級和菓子や、オーガニック原料をつかった菓子など約150品を用意。現地に在庫がある商品は原則注文の翌日に顧客まで届く。

We Agriはシンガポールの小売店に流通網を持つ。ECと合わせて現地の小売り10店ほどでも和菓子を販売する。リアル店舗でも売ること

で、認知度を高めやすくする。日本の和菓子は訪日外国人に人気があったがコロナ禍で販売が落ち込んでいる。Ginza Sweet sでは将来はシンガポールに加え、香港

など他国・地域への拡大を検討する。2026年末までに和菓子などの輸出事業で5億円の売り上げを目指す。

「赤坂もち」といった老舗和菓子店の商品を取り扱う



「赤坂もち」といった老舗和菓子店の商品を取り扱う